

かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成20年2月1日号 (No.31)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

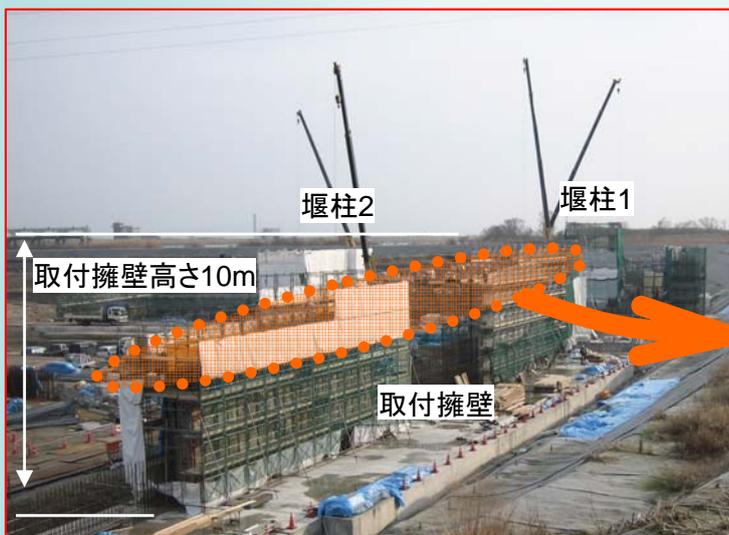
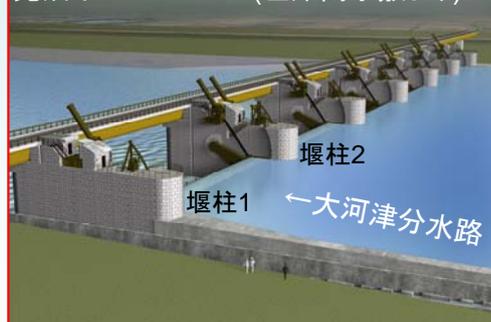
可動堰本体工事や堰下流の護岸工事の進捗状況などについてお知らせします。

工事の進捗状況について

冬場に入り寒い日が続いていますが、昨年に引き続き降雪も少なく、現在まで工事は順調に進んでいます。

写真は堰柱及び取付擁壁の工事の様子です。現在は足場や仮囲いに覆われているためにわかりにくいですが、表面には、完成後の施設が周囲の景観に調和するように、桜御影石風の化粧が施されています。施工方法としては、凹凸のある発泡スチロールに塗料を付けたものをコンクリートの型枠として使用するもので、この型枠は冬場のコンクリートの保温効果も期待しています。厳しい冬の寒さはまだしばらく続きますが、今後も安全を最優先に確実な工事の進捗に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

完成イメージパース(左岸高水敷より)



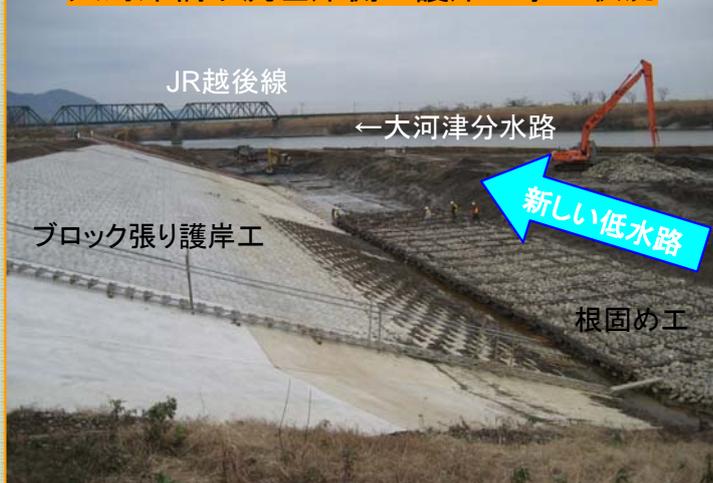
堰柱及び下流取付擁壁施工状況(H20.1.11撮影)

着色した発泡スチロール型枠



組み立てた型枠にコンクリートを流し込む前の状況

大河津橋下流左岸側の護岸工事の状況



大河津橋下流左岸側の護岸工事も順次施工が進んでいます。新しい水路が現在の大河津分水路に合流する部分の工事で、出水の影響を受ける難工事でしたが、間もなく完成する予定です。



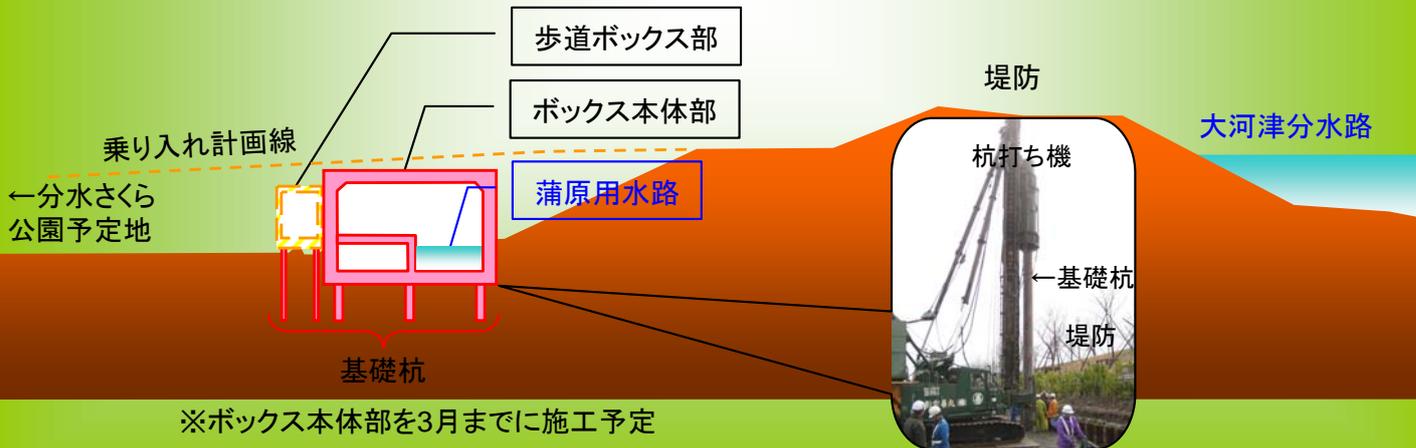
型枠を取り外し姿を表しつつある桜御影調の壁面

「大河津分水さくら公園」建設地内の工事について

1月号の回覧板でもご紹介しましたが、可動堰の工事現場で発生した土砂を燕市が計画する「大河津分水さくら公園」の整備箇所に運搬するために、蒲原用水を横断する通路(コンクリートボックス)の工事を行っています。現在、コンクリートボックスの施工位置における基礎杭の施工が終わり、ボックス本体部の施工を行っています。このボックスの大きさは幅9.6m、高さ6.5mとなり、3月までにボックス本体部分が完成する予定です。

なお、この通路は公園の完成後に公園と堤防を行き来できる道路となります。

工事の施工や工事用車両の通行等に際しては、安全に十分注意して工事を進めてまいりますので、隣接地域の皆様には今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



信濃川・大河津分水に関する情報をお寄せ下さい!

信濃川大河津資料館では、地域の歴史を後世に遺し、未来の発展の糧とすべく信濃川・大河津分水に関する情報を収集しています。

「うちに昔の信濃川を描いた絵があったがあげど…」
「分水工事のことをしいちゃんがよく話してたな…」

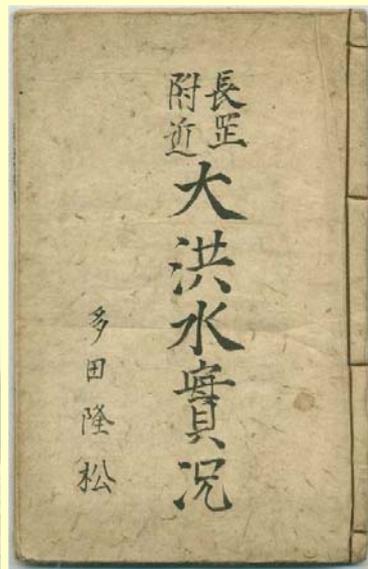
など、信濃川や大河津分水に関する情報をぜひお教え下さい! 皆様のご協力をよろしくお願い致します。(TEL:0256-97-2195)

お寄せいただいた情報は、企画展や資料館の掲示板などに紹介させていただきます!



写真右:新潟市にお住まいの布施さんから寄贈いただいた資料。

写真左:昭和57年洪水の状況をお話いただいた中之島にお住まいの間島さん、室橋さん、大川津にお住まいの白倉さん。(写真は平成18年撮影)



大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121 (建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>